

ブラジル・ウィークリー

2017年1月23日発行号
作成：日興アセットマネジメント



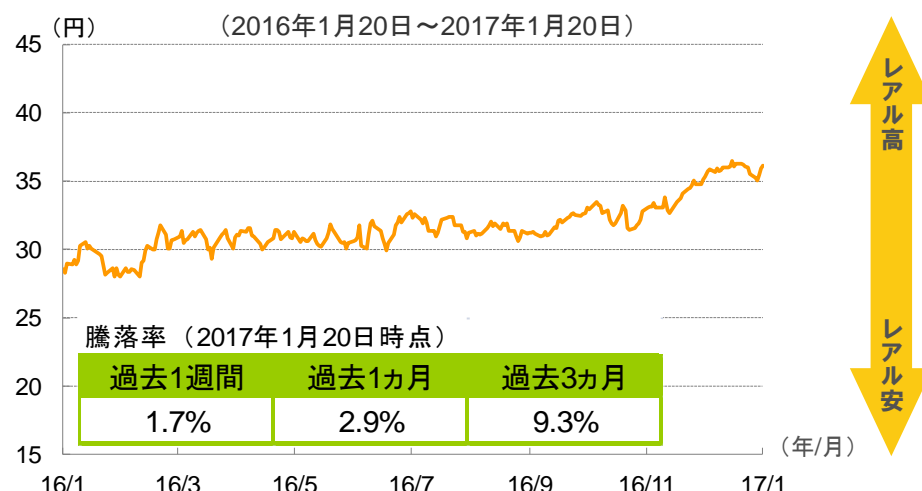
先週の ブラジル株式市場 の動き (1月16日～1月20日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比+1.4%となり、週間ベースで4週連続の上昇となりました。16日(月)は、メイレス財務相によるブラジルの景気拡大が予想されるとのコメントや、鉄鉱石価格の上昇などが好感され、上昇しました。17日(火)は、民間で発表された1月のインフレ率が市場予想を下回ったことなどを受けて、金利の低下見通しが強まり、不動産セクターなどが買われたことから、続伸しました。18日(水)は、原油安が嫌気され、資源関連セクターに売りが拡がり、反落しました。19日(木)は、鉄鉱石価格が反落したことや、鉄鉱石生産大手が優先株を普通株へ転換することを否定したことなどから、続落しました。20日(金)は、原油価格の反発などが好感され、ボブスパ指数は前日比+0.9%と週の中で最も大きく上昇しました。

ボブスパ指数の推移



レアル(対円)の推移



1月20日時点(過去1週間=1月13日、過去1ヵ月=12月20日、過去3ヵ月=10月20日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。